



平成30年2月6日

各 位

会 社 名 株式会社UACJ
代表者名 代表取締役社長 岡田 満
(コード番号 5741 東証1部)
問合せ先 経理部長 飯田 晴央
(TEL 03-6202-2600 (代))

持分法による投資損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成30年3月期第3四半期決算におきまして、下記のとおり持分法による投資損失を計上するとともに、平成29年5月10日に公表しました平成30年3月期（平成29年4月1日～平成30年3月31日）の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 持分法による投資損失の計上

米国において税制改革法が平成29年12月22日に成立し、平成30年1月1日より連邦法人税率が35%から21%に引き下げられることになったため、持分法適用関連会社Logan Aluminum Inc.で繰延税金資産の取崩しが発生したこと及び持分法適用関連会社Constellium-UACJ ABS LLCでの事業立ち上げコストの増加等により、平成30年3月期第3四半期決算におきまして持分法による投資損失47億円を計上いたしました。

2. 連結業績予想の修正

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 630,000	百万円 36,000	百万円 30,000	百万円 17,000	円 銭 352.27
今回修正予想 (B)	630,000	30,000	22,000	14,000	290.16
増減額 (B-A)	—	△6,000	△8,000	△3,000	
増減率 (%)	—	△16.7	△26.7	△17.6	
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	568,316	25,869	19,819	8,715	201.63

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

〔修正の理由〕

売上高は前回予想どおり推移する見通しですが、連結子会社UACJ (Thailand) Co., Ltd. の業績改善幅が前回予想を下回る見込みであること、米国において税制改革法が成立したことに伴う持分法適用関連会社Logan Aluminum Inc. での繰延税金資産の取崩し及び持分法適用関連会社であるConstellium-UACJ ABS LLCの事業立ち上げコストの増加によって多額の持分法による投資損失が発生すること等から、営業利益、経常利益とも前回予想を下回る見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、米国において税制改革法が成立したことに伴い、米国の連結子会社Tri-Arrows Aluminum Inc. の繰延税金負債の取崩しによって税金費用が減少するものの、前回予想を下回る見込みです。

(注) 本資料の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想と大きく異なる場合があります。

以上